

年報

Vol. 14 平成 29 年度/平成 30 年度

江別市郷土資料館



江別市郷土資料館



江別市屯田資料館



野幌屯田兵屋

目 次

ごあいさつ	1
郷土資料館この一年	2
展示事業	3
教育普及事業	5
資料収集保存・貸出事業	13
利用状況	15
郷土資料館(本館)年度別利用状況の推移	18
文化財保護委員会	18
組織・職員一覧	19
関連団体	19
施設利用案内	20

ごあいさつ

江別市郷土資料館は、郷土資料の収集、保管、展示を行い、地域における生涯学習の振興と学術、文化の発展に寄与することを目的に、平成3(1991)年に開館しました。館内では、「大昔の江別」と「開拓の歴史」の二つをテーマに、考古学上特色のある遺跡群から出土した埋蔵文化財や明治期以降の開拓資料などを常設展示しています。併せて、発掘された太古の時代の文化財や、市民から寄贈された文書、図画、生活道具などの歴史的資料をテーマに沿って紹介するロビー展や、市民対象の各種歴史講座の開催、市内小中学校の郷土学習の支援など郷土史の普及と市民のふるさと意識の醸成のための活動も行っています。

近年、博物館をとりまく環境は厳しさを増していますが、当館は今後も市民に「ふるさと江別」の歴史や文化への理解を深めてもらうための取組を継続し、様々なニーズに応えながら、地域に密着した博物館としての役割を果たしていく所存です。

本年報は、平成29年度、平成30年度における当館の事業についてまとめたものです。皆様には当館の事業内容をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年2月

江別市郷土資料館

郷土資料館この一年

平成 29 年度

月 日	事 項
5.13	子ども学芸員カレッジ (第 1 回)「開講式」
5.16	歴史を学ぼう(出前講座) 高砂自治会 「高砂遺跡の価値」
5.20	子ども学芸員カレッジ(第 2・3 回)「土器(制作)」
6.4	郷土資料館友の会「平成 29 年度総会・講演会」 講演会「江別市における鉄道の歴史」 講師 小樽市総合博物館学芸員 佐藤卓司 氏 再発見・江別探訪(ウォーキング) 「萩ヶ岡周辺の歴史・文化を探訪しよう」
6.29	
7.2	子ども学芸員カレッジ (第 4 回)「土器(野焼き)」
7.15	子ども学芸員カレッジ(第 5 回)「市内史跡めぐり」
7.15～	ロビー展「鉄道パネル展～写真で見るえべつ鉄道～」
9.24	郷土資料館友の会 研修旅行
7.22	旧夕張鉄道駅舎跡・旧万字線駅舎跡・石炭博物館外 夏休み 縄文土器を作ろう！
7.29	
8.15～	共催事業「木製戦闘機キ 106 パネル展」 (主催：木製戦闘機キ 106 を語る会)
8.20	
8.22～	博物館実習
9.1	弘前大学 1 名
8.27	子ども学芸員カレッジ (第 6 回) 「他館研修：北広島市エコミュージアムセンター知新の駅」 再発見・江別探訪「バスでめぐる野幌・大麻地区の遺跡」
9.3	
9.9	子ども学芸員カレッジ(第 7 回) 「昔の遊び道具を作ろう」
9.17	共催事業「2018 北海道命名 150 年 榎本武揚講演会」 (主催：江別越後会)
9.23	歴史を学ぼう(出前講座) 恵庭郷土資料館 「開拓期の江別」
9.24	歴史を学ぼう(出前講座)えみくる 土器作り指導
9.30	屯田兵講座「江別の屯田兵」
10.5	再発見・江別探訪(ウォーキング)「野幌史跡めぐり」
10.7	子ども学芸員カレッジ (第 8 回) 「他館研修：北海道立埋蔵文化財センター」
10.15	歴史を学ぼう(出前講座)えみくる 土器野焼き指導
10.28	子ども学芸員カレッジ(第 9 回)「拓本を作ろう」
11.11	子ども学芸員カレッジ (第 10 回)「開講式」
12.15	歴史を学ぼう(出前講座) 早苗クラブ 「開拓の時代」
12.16～	ロビー展「入地 140 周年記念 江別の屯田兵の歩み」
30.3.21	
1.6	冬休み 縄文土器を作ろう！
1.10～	博物館実習
1.20	北海道大学 1 名
1.26	第 64 回文化財防火デー消防訓練 郷土資料館
2.21	第 1 回文化財保護委員会
3.3	ふるさと歴史講座 「サハリン、ツイシカリ・樺太アイヌの歴史と文化」 講師 国立アイヌ民族博物館設立準備室 主任研究員 田村将人氏

平成 30 年度

月 日	事 項
5.12	子ども学芸員カレッジ (第 1 回)「開講式」
5.19	子ども学芸員カレッジ(第 2・3 回)「土器(制作)」
5.25	郷土資料館友の会「平成 30 年度総会・講演会」 講演会「恵庭の漆文化～史跡カリンバ遺跡を中心に～」 講師 恵庭市郷土資料館学芸員 長町章弘氏
6.10	ドニフェスキャラバン in 江別市郷土資料館
6.14	歴史を学ぼう (出前講座) 立命館慶祥高校 「樺太アイヌの江別移住をめぐって」
6.24	子ども学芸員カレッジ (第 4 回)「土器(野焼き)」
6.28	再発見・江別探訪(ウォーキング) 「飛鳥山と周辺の史跡を散策」
7.14	子ども学芸員カレッジ(第 5 回)「市内史跡めぐり」
7.14	歴史を学ぼう (出前講座) 東野幌本町第一自治会 「開拓の時代」
7.14～	ロビー展「もっと知りたい!!高砂遺跡 ～平成 29 年度発掘調査速報展～」
9.24	
7.18	郷土資料館友の会 研修旅行 小樽総合博物館・手宮洞窟・フゴッペ洞窟・余市 町水産博物館ほか
7.28	夏休み縄文土器を作ろう！
8.14～	共催事業「木製戦闘機キ 106 パネル展」 (主催：木製戦闘機キ 106 を語る会)
8.21	
8.21～	博物館実習
9.1	札幌学院大学 2 名、札幌大学 1 名
8.25	子ども学芸員カレッジ (第 6 回) 「他館研修：恵庭市郷土資料館」
9.1	再発見・江別探訪「ぐるっと石狩川史跡めぐり」
9.4	第 1 回文化財保護委員会
9.22	歴史を学ぼう(出前講座)えみくる 土器作り指導
10.6	子ども学芸員カレッジ (第 7 回) 「他館研修：北海道博物館」
10.20	歴史を学ぼう(出前講座)えみくる 土器野焼き指導
10.27	子ども学芸員カレッジ(第 8 回) 「昔の遊び道具をつくろう！」
10.28	歴史を学ぼう (出前講座) 高砂町自治会 「太古の時代」
11.10	子ども学芸員カレッジ (第 9 回)「開講式」
12.15～	ロビー展「昔なつかし えべつ昭和レトロ館」
31.3.24	
1.12	冬休み 縄文土器を作ろう！
1.25	第 65 回文化財防火デー消防訓練 郷土資料館
2.23	ふるさと歴史講座「伊達市の歴史と亙理伊達家」 講師 伊達市教育委員会生涯学習課 学芸員 伊達 元成氏
3.19～	共催事業「拓北農兵隊北の世田谷物語の昔と今」 (主催：拓北農兵隊 2 世 3 世の会)
3.24	

展示事業

1 常設展示

テーマ1 ふるさと江別 27点

1. 江別のできごと（歴史年表）
2. 開基、市勢、地勢
3. 江別の四季



テーマ4 町の発展 219点

1. 明治から大正へ
2. 昭和
3. 木製戦闘機キ106
4. 戦後の江別



テーマ2 大昔の江別 818点

1. 土器の移り変わり
（縄文・続縄文・擦文時代）
2. 江別文化の人々
3. 人々のくらし
4. 北海道式古墳の謎
5. 古文書からみた江別



テーマ5 産業の歴史 195点

1. 農業
2. 酪農
3. 窯業
4. 水産業
5. 製紙業



テーマ3 開拓の始まり 136点

1. 対雁
2. 屯田兵
3. 北越殖民社
4. その他の開墾



テーマ6 チョウの世界

日本と南米ブラジル、ペルーなどに棲息する蝶のコレクションを展示



収蔵展示室 昔の道具・古写真などを展示

2 特別展示(ロビー展)

平成 29 年度

「写真で見る鉄道」

期 間 平成 29 年 7 月 15 日(土)～9 月 24 日(日)
内 容 江別市内には、かつてさまざまな鉄道が走っていた。この展示会では、今も残る函館本線(旧幌内鉄道)の昔の様子や、過去に存在した夕張鉄道、江当軌道、北電火力発電所・王子製紙の引き込み線などの在りし日の姿を写真パネル、映像等で紹介し、鉄道に支えられて発展してきた江別の歴史をたどった。

入場者 2,888 人



「入地 140 周年 江別の屯田兵の歩み」

期 間 平成 29 年 12 月 16 日(土)～平成 30 年 3 月 21 日(水)
内 容 平成 30 (2018) 年が、屯田兵が江別に入地して 140 年に当たることを記念して開催。当館所蔵資料を中心に屯田兵制度や人々の暮らしなどについて紹介し、石狩川の交通の要衝として、地理的にも重要だった江別に入植した屯田兵の足跡をたどった。

入場者 1,242 人



平成 30 年度

「もっと知りたい!! 高砂遺跡～平成 29 年度発掘調査速報展～」

期 間 平成 30 年 7 月 14 日(土)～9 月 24 日(月)
内 容 江別市内の遺跡で最大規模を誇る高砂遺跡は、昭和 39 年から 22 回にわたる発掘調査が実施されている。この展示会では、平成 29 年度の調査で出土した遺物等を中心に、現物資料、写真、図などを展示して、広く埋蔵文化財と遺跡について紹介した。

入場者 2,038 人



「昔なつかし えべつ昭和レトロ館」

期 間 平成 30 年 12 月 15 日(土)～平成 31 年 3 月 24 日(日)
内 容 人々の暮らしや江別のまちが大きく変貌を遂げた「昭和」を、「戦中・戦後」から「経済成熟期」まで 4 つの時代に区分し、当時の生活道具や写真などを展示したほか、昭和 40 年頃の一般家庭の居間をイメージした「再現コーナー」や、当時のおもちゃで遊べる「体験コーナー」も設置した。

入場者 2,590 人



教育普及事業

平成 29 年度

歴史講座

ふるさと歴史講座 1「江別市における鉄道の歴史 －幌内鉄道から函館本線まで－」

月 日 平成 29 年 6 月 4 日(土)15:00～16:30
場 所 野幌公民館
講 師 小樽市総合博物館学芸員 佐藤卓司氏
参加者 106 名
内 容 交通史を専門に調査研究を行っている講師に、道内最初の鉄道「幌内鉄道」の歴史、明治 15(1882)年に江別駅が開業した当時の様子、かつて江別市内を運行していた夕張鉄道や江当軌道などの往年の姿について解説いただいた。



ふるさと歴史講座 2「サハリン、ツイシカリ －樺太アイヌの歴史と文化－」

月 日 平成 30 年 3 月 3 日(土)13:30～15:30
場 所 野幌公民館
講 師 国立アイヌ民族博物館設立準備室
主任研究員 田村将人氏
参加者 70 名
内 容 先住民族の歴史などを専門に調査研究を行っている講師に、19 世紀後半から 20 世紀前半の間に日本とロシア帝国・ソ連との間を 3 回移動した樺太アイヌの歴史と文化について、樺太(サハリン)での現地調査に基づく資料と、樺太アイヌを父に持つ人物へのインタビューの内容を中心に解説いただいた。



屯田兵講座

「江別の屯田兵」

日 時 平成 29 年 9 月 30 日(土)10:00～11:30
場 所 野幌屯田兵屋
講 師 和田俊作氏
参加者 15 名
内 容 湯川公園内の屯田兵屋で、江別屯田兵の 4 代目子孫・和田俊作氏(弥生町在住)に、江別屯田兵村の開拓の記録等をもとに当時の様子について解説いただき、ふるさと江別の歴史を学習した。



子ども学芸員カレッジ講座

目 的

博物館で働く「学芸員」の仕事体験や土器作り、史跡見学などの活動を通じて江別の歴史や文化を学び、ふるさと江別への理解を深める。

- 参加者 小学校 4～6 年生 19 名
- 第 1 回 5 月 13 日(土) 開講式・館内見学
 - 第 2 回 5 月 20 日(土) 縄文式土器づくり(形作り)
 - 第 3 回 " 縄文式土器づくり(文様付け)
 - 第 4 回 7 月 2 日(日) 縄文式土器づくり(野焼き)
 - 第 5 回 7 月 15 日(土) 市内遺跡史跡めぐり
 - 第 6 回 8 月 27 日(土) 北広島市エコミュージアムセンター見学
 - 第 7 回 9 月 9 日(土) 昔の遊び道具づくり
 - 第 8 回 10 月 7 日(土) 北海道立埋蔵文化財センター見学
 - 第 9 回 10 月 28 日(土) 拓本・資料整理実習
 - 第 10 回 11 月 11 日(土) 閉講式

※開催日はすべて平成 29 年



再発見・江別探訪（史跡見学会）

第1回「萩ヶ岡周辺の歴史・文化を探訪しよう」 （ウォーキング）

日時 平成29年6月29日(木)9:00～12:00
講師 歴史を伝える集い会員 忠岡三七海氏
参加者 43名
内容 旧岡田倉庫、旧江別郵便局、岡田家住宅など
今も残る歴史的建造物や、かつて存在した富士見座、
旧江別町役場などの跡地を散策しながら昔と今を比較し、
明治後期から戦後まで、産業や文化の中心として栄えた萩ヶ岡・条丁目地区の往時の様子について学んだ。



岩田家住宅・石蔵

第2回「バスでめぐる野幌・大麻地区の遺跡」

日時 平成29年9月3日(日)13:00～16:30
講師 郷土資料館職員
参加者 42名
内容 野幌地区にある七丁目沢6遺跡、大麻地区にある大麻1, 3, 5, 6, 13遺跡などをバスで見学し、縄文時代の江別の様子について学んだ。また、昭和初期に建設された北海道林木育種場旧庁舎も訪れ、建物の歴史や「ハーフテンパー」等の特色ある工法などについて学んだ。



北海道林木育種場旧庁舎

第3回「野幌史跡めぐり」 （ウォーキング）

日時 平成29年10月5日(木)9:00～12:00
講師 歴史を伝える集い会員 安達悦朗氏
参加者 16名
内容 屯田資料館、野幌屯田兵屋、練兵場跡地など屯田兵関係の史跡を中心に見学しながら、昔と今の地図を比較して、開拓当時の様子やまちの移り変わりなどについて学んだ。



野幌屯田兵屋の内部の様子

歴史を学ぼう（出前講座）

目的

自治会等の依頼に応じて資料館職員が出向き、歴史講座の講師を務める。

①日時 平成29年5月16日(火)11:05～11:50

団体名 高砂町自治会
場所 高砂町自治会館
内容 ふるさと歴史講座「高砂遺跡の価値」
参加者 38名

②日時 平成29年9月23日(土)10:00～11:30

団体名 恵庭市郷土資料館
場所 恵庭市郷土資料館
内容 カリンバ土曜講座「開拓期の江別」
参加者 35名

③日時 平成29年12月15日(金)10:00～11:00

団体名 早苗クラブ
場所 上江別自治会館
内容 ふるさと歴史講座「開拓の時代」
参加者 51名

縄文土器を作ろう！

目的

焼かなくても固まる「テラコッタ粘土」を使って縄文時代と同じ方法で土器を作り、大昔の生活について学ぶ体験型講座。対象は小学4～6年生。

①夏休み 縄文土器を作ろう！

日時 平成29年7月29日(土)9:00～12:00

指導員 郷土資料館職員、江別土器の会会員

参加者 小学校4～6年生 6名



②冬休み 縄文土器を作ろう！

日時 平成30年1月6日(土)9:00～12:00

指導員 郷土資料館職員、江別土器の会会員

参加者 小学校4～6年生 20名



博物館実習

目的

大学の依頼に応じて、学芸員課程で学ぶ学生を受け入れ、資料館職員が学芸員に必要な知識・業務の習得のための実習を指導する。

①期間 平成29年8月22日～9月1日

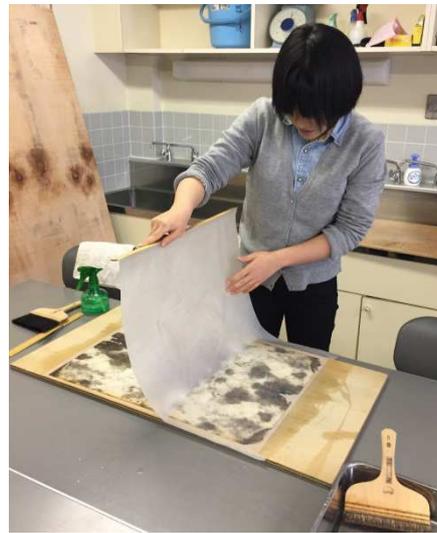
実習生 1名(弘前大学)

内容 寄贈資料の受入・整理、埋蔵文化財整理実習、学校教育への対応、蝶標本展示替(資料保存実習)、写真撮影等

②期間 平成30年1月10日～1月21日

実習生 1名(北海道大学)

内容 寄贈資料の受入・整理、埋蔵文化財整理実習、資料写真撮影、蝶標本展示替(資料保存実習)



キャリア教育(中学生の職場体験)推進事業

目的

市内中学校が生徒一人ひとりの勤労観・職業観を育てるために実施するキャリア教育推進事業に協力し、資料館職員が中学生に館業務(簡易な資料整理や事務作業など)の職場体験実習を指導する。

期間 平成29年10月24日～10月26日

参加者 江別第一中学校 2年生 3名

内容 展示ケース清掃、資料整理、文化財整理等

総合学習等の支援（館内等見学、出前授業、資料の貸出等）

月 日	学校名・学年	人数	学 習 内 容
平成 29 年 4 月 15 日(土)	対雁小学校 6 年生	189 名	・発掘資料などを見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
4 月 25 日(火)	大麻西小学校 6 年生	61 名	・発掘資料などを見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
4 月 27 日(木)	いずみ野小学校 6 年生	29 名	・資料館を見学し、江別の大昔を学ぶ
6 月 16 日(金)	野幌小学校 3・4 年生	21 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
6 月 16 日(金)	江別第一小学校 3 年生	22 名	・屯田兵屋を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
6 月 22 日(木)	江別第一小学校 6 年生	11 名	・資料館を見学し、江別の大昔を学ぶ
7 月 12 日(水)	大麻泉小学校 3 年生	44 名	・土器づくり指導(出前授業)
7 月 14 日(金)	江別太小学校 4・6 年生	140 名	・屯田兵の歴史（4 年） ・江別太遺跡と縄文時代の暮らし（6 年）（出前授業）
8 月 23 日(水)	野幌小学校 1～6 年生	61 名	・土器づくり指導(出前授業)
8 月 23 日(水)	江別第一小学校 4 年生	83 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
8 月 30 日(水)	大麻泉小学校 3 年生	49 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9 月 1 日(金)	大麻泉小学校 3 年生	43 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
9 月 12 日(火)	大麻西小学校 3 年生	60 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
9 月 22 日(金)	東野幌小学校 4 年生	62 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
9 月 27 日(水)	野幌小学校 1～6 年生	61 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
10 月 13 日(金)	江別第一小学校 1～6 年生	613 名	・校内で木製戦闘機キ 106 に関するパネルを展示し、戦争の歴史について学習する（資料貸出）
11 月 14 日(火)	文京台小学校 4 年生	31 名	・屯田資料館と屯田兵屋を見学し、屯田兵の歴史について学習する
12 月 19 日(火)	北光小学校 3・4 年生	13 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
平成 30 年 1 月 25 日(木)	中央小学校 3 年生	72 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する（資料貸出・出前授業）
1 月 30 日(火)	江別第二小学校 3 年生	102 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する（資料貸出・出前授業）
1 月 31 日(水)	東野幌小学校 3 年生	58 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2 月 15 日(木)	いずみ野小学校 3 年生	24 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する（資料貸出・出前授業）
2 月 16 日(金)	江別太小学校 3 年生	59 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2 月 21 日(水)	対雁小学校 6 年生	95 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
3 月 13 日(火)	北光小学校 5・6 年生	6 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ



平成 30 年度

歴史講座

ふるさと歴史講座 1

「恵庭の漆文化～史跡カリンバ遺跡を中心に～」

月 日 平成 30 年 5 月 26 日(土)15:00～16:30

場 所 野幌公民館

講 師 恵庭市郷土資料館 学芸員 長町章弘氏

参加者 47 名

内 容 恵庭市のカリンバ遺跡の発掘調査を担当した講師に、今から約 3,000 年前に恵庭の地で栄えた漆文化や当時の人々の暮らしについて、同遺跡の発掘の様子や出土した櫛などの資料を中心に解説いただいた。



子ども学芸員カレッジ講座

参加者 小学校 4～6 年生 14 名

第 1 回 5 月 12 日(土)開講式・館内見学

第 2 回 5 月 19 日(土)縄文式土器づくり(形作り)

第 3 回 " (文様付け)

第 4 回 6 月 24 日(日)縄文式土器づくり(野焼き)

第 5 回 7 月 14 日(土)市内遺跡史跡めぐり

第 6 回 8 月 25 日(土)恵庭市郷土資料館見学

第 7 回 10 月 6 日(土)北海道博物館見学

第 8 回 10 月 27 日(土)昔の遊び道具づくり

第 9 回 11 月 10 日(土)閉講式

※開催日はいずれも平成 30 年



ふるさと歴史講座 2

「伊達市の歴史と亙理(わたり)伊達家」

月 日 平成 31 年 2 月 23 日(土)13:30～15:30

場 所 中央公民館

講 師 伊達市教育委員会 学芸員 伊達 元成氏

参加者 67 名

内 容 伊達市を開拓した亙理伊達家の第 20 代当主で、同市の歴史について調査研究を行っている講師に、亙理伊達家の開祖成実公や開拓を指揮した第 15 代当主邦成公の生涯、伊達家中の人々による開拓のエピソードなどについて解説いただいた。



再発見・江別探訪（史跡見学会）

第1回「飛鳥山と周辺の史跡を散策」 （ウォーキング）

日時 平成30年6月28日(木)9:00～12:00
講師 歴史を伝える集い会員 忠岡三七海氏
参加者 18名

内容 飛鳥山公園やモショッケ川跡、四季の道、旧町村農場、木製戦闘機キ106誘導路跡などを散策し、現在と当時の様子を比較しながら、明治期の開拓から昭和期、現在までのまちの移り変わりについて学び、この地区の歴史について理解を深めた。



飛鳥山公園・江別兵村開村記念

歴史探訪2「ぐるっと石狩川史跡めぐり」

日時 平成30年9月1日(土)13:00～16:30
解説員 歴史を伝える集い会員 園部真幸氏
参加者 42名

内容 江別古墳群や榎本公園、旧豊平河畔遺跡、江別チャシ、篠津太養蚕室跡など、石狩川周辺に点在する史跡を見学し、太古の時代から開拓期に至るまで、石狩川が人々の暮らしやまちの発展に大きな役割を果たしてきた足跡をたどった。



篠津太養蚕室跡

縄文土器を作ろう！

①夏休み期間中

日時 平成30年7月28日(土)9:00～12:00
指導員 郷土資料館職員、江別土器の会会員
参加者 小学校4～6年生 18名



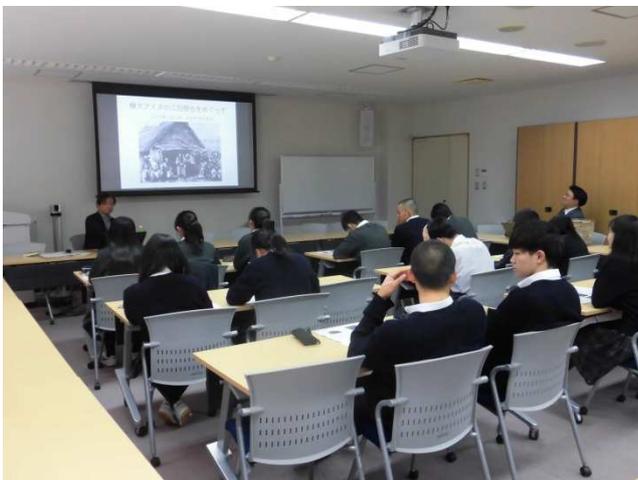
②冬休み期間中

日時 平成31年1月12日(土)9:00～12:00
指導員 郷土資料館職員、江別土器の会会員
参加者 小学校4～6年生 13名



歴史を学ぼう（出前講座）

- ①日 時 平成30年6月14日(木)14:30～15:20
団体名 立命館慶祥高校
場 所 同校
内 容 国際社会講座「樺太アイヌの江別移住をめぐって」
参加者 22名
- ②日 時 平成30年7月14日(土)14:00～15:00
団体名 東野幌本町第一自治会
場 所 東野幌本町第一会館
内 容 ふるさと歴史講座「開拓の時代」
参加者 35名
- ③日 時 平成30年10月28日(日)10:30～11:30
団体名 高砂町自治会
場 所 高砂町自治会館
内 容 ふるさと歴史講座「太古の時代」
参加者 18名



キャリア教育（中学生の職場体験）推進事業

- 期 間 平成30年10月24日～10月26日
参加者 江別第一中学校 2年生 3名
内 容 展示ケース清掃、資料整理、文化財整理等



博物館実習

- 期 間 平成30年8月21日～9月1日
実習生 3名（札幌学院大学2名、札幌大学1名）
内 容 寄贈資料の受入・整理、埋蔵文化財整理実習、土器制作実習、学校教育への対応、蝶標本展示替（資料保存実習）、館開催事業への参加等

総合学習等の支援（館内見学、出前授業、資料の貸出等）

月 日	学校名・学年	人数	学 習 内 容
平成 30 年 4 月 14 日(土)	対雁小学校 6 年生	172 名	・発掘資料を見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
4 月 27 日(金)	大麻西小学校 6 年生	69 名	・発掘資料を見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
6 月 15 日(金)	野幌小学校 3・4 年生	23 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
6 月 15 日(金)	江別第二中学校 特別支援学級	14 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
7 月 11 日(水)	大麻泉小学校 3 年生	40 名	・土器づくり指導(出前授業)
7 月 20 日(金)	江別太小学校 4・6 年生	158 名	・屯田兵の歴史（4 年） ・江別太遺跡と縄文時代の暮らし（6 年）（出前授業）
8 月 22 日(水)	野幌小学校 1～6 年生	80 名	・土器づくり指導(出前授業)
8 月 28 日(火)	大麻泉小学校 3 年生	40 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9 月 21 日(金)	東野幌小学校 4 年生	64 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
9 月 26 日(水)	野幌小学校 1～6 年生	80 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9 月 27 日(木)	江別第一小学校 3 年生	74 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
10 月 2 日(火)	江別太小学校 3 年生	71 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
10 月 11 日(木)	豊幌小学校 3 年生	23 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
10 月 19 日(金)	滝川市立明苑中学校 支援学級	15 名	・資料館を見学し、江別の歴史について理解を深める。
11 月 15 日(木)	大麻西小学校 3 年生	55 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
12 月 7 日(金)	文京台小学校 4 年生	27 名	・資料館を見学し、江別の歴史について理解を深める。
12 月 26 日(水)	東野幌小学校 3 年生	75 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
平成 31 年 1 月 31 日(木)	対雁小学校 6 年生	130 名	・資料館を見学し、土器、対雁小学校、木製戦闘機などについての解説を聞いて理解を深める。
2 月 1 日(金)	野幌若葉小学校 3 年生	52 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 6 日(水)	対雁小学校 3 年生	110 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 7 日(木)	大麻東小学校 3 年生	51 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2 月 8 日(金)	中央小学校 3 年生	60 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 14 日(木)	いずみ野小学校 3 年生	32 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 15 日(金)	江別第一小学校 3 年生	73 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2 月 21 日(木)	大麻泉小学校 3 年生	33 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2 月 26 日(火)	江別第二小学校 3 年生	84 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 28 日(木)	江別太小学校 3 年生	65 名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
3 月 15 日(金)	江別第二中学校 1 年生	114 名	・太古から開拓まで、野幌の歴史について学習する (出前授業)

資料収集保存・貸出事業

寄贈資料 平成 29・30 年度

年 月 日	資 料 名	点数	寄 贈 者
H29. 4. 19	上着、防護団服(上着、ズボン、ベルト)、外套、ベスト	6	個人
7. 17	土器、土製品、石器類、遺物写真	238	個人
8. 22	木製戦闘機キ 106 関係パネル	一式	木製戦闘機キ 106 を語る会
H30. 5. 9	スキーポール、スキー靴	2	個人
7. 27	こま、水笛 2 点、模型飛行機、竹コプター、知恵の輪 2 点	7	個人
9. 12	ヤツメウナギ ドウ	2	個人
9. 20	五月人形、小中学校教科書、ランドセル、軍人資料	4	個人
10. 2	冊子「レンガ、土管の町 野幌の窯業」他	10	個人
10. 26	唐箕、足踏み脱穀機、唐竿	3	個人
H31. 1. 18	雛人形	一式	個人
2. 2	絵葉書、櫛、行李、帽子、杯、くけ台、百人一首、紙芝居	8	個人
2. 7	組ひも器	一式	個人
2. 15	日露戦争関係文書、掛け軸、画鑑、角盆、地図、 他	32	個人
2. 26	プリントゴッコ B6 セット	一式	個人
3. 12	手回しミシン	1	個人



資料貸出等状況 平成 29・30 年度

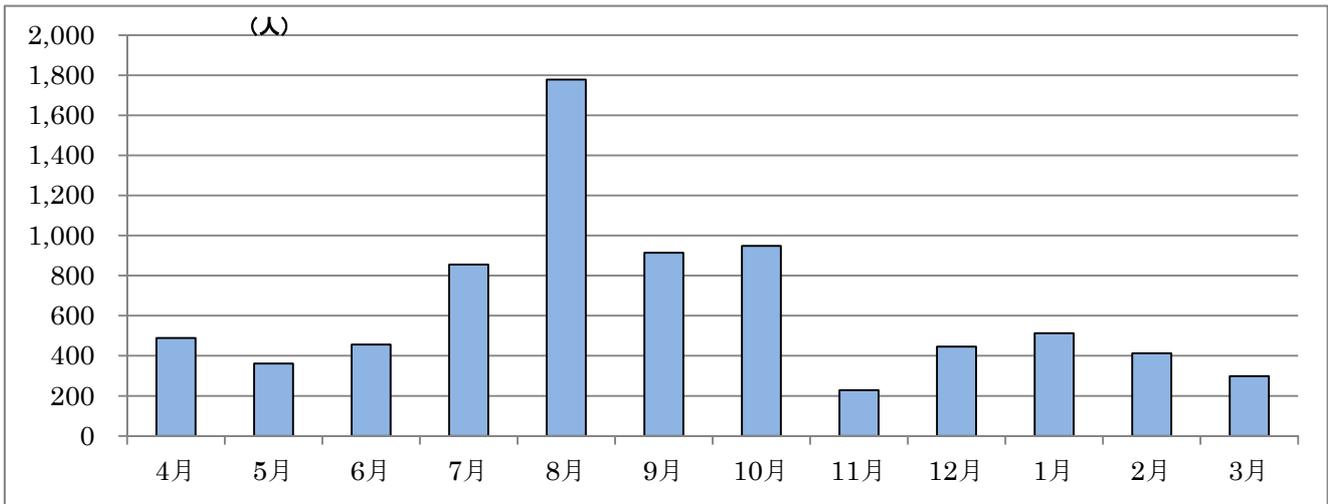
年 月 日	資 料 名 ・ 点 数	用途	貸 出 先
H29. 4. 5	写真「関矢孫左衛門」他計 16 点	出版物	総合商研(株)
4. 7	縄文土器 他計 24 点	教材用	対雁小学校
4.10	写真「脱穀と俵詰め」1 点	出版物	総合商研(株)
4.21	縄文土器 他計 27 点	教材用	大麻西小学校
6. 9	写真「坊主山遺跡出土土器」他計 3 点	出版物	(株)山川出版社
8. 8	写真「会社通り」他計 5 点	出版物	(株)いき出版
8.13	木製戦闘機車輪 他計 14 点	展示会	木製戦闘機キ 106 を語る会
9.22	写真「大麻 3 遺跡出土土偶」他計 2 点	展示会	CAFÉ ESQUISSE
10. 6	木製戦闘機キ 106 関係パネル 他計 40 点	教材用	江別第一小学校
10. 9	写真「江別古墳群」1 点	出版物	青森県環境生活部県民生活文化課
12.19	写真「大麻 3 遺跡土偶出土状況」1 点	展示用	国立歴史民俗博物館
H30. 1.16	煉化餅木型 1 点	テレビ放映	NHK 札幌放送局
1.25	柱時計 他計 23 点	教材用	中央小学校
1.26	同 上	教材用	江別第二小学校
1.26	「後北式土器実測図集」中の図版 1 点	出版物	青森県環境生活部県民生活文化課
1.31	鋤 泥炭用スコップ 他計 4 点	学術調査	青森県立郷土館
2. 1	柱時計 他計 23 点	教材用	文京台小学校
2. 6	同 上	教材用	対雁小学校
2.14	同 上	教材用	いずみ野小学校
2.14	写真「大麻 3 遺跡出土土偶」1 点	出版物	北海道環境生活部文化振興課
2.26	写真「夕張鉄道」10 点	出版物	三菱大夕張鉄道保存会
H30. 4. 2	写真「夕張鉄道」他計 5 点	出版物	(株)あるた出版
5.25	写真「網場(石狩川)」他計 3 点	出版物	スーモマガジン編集部
6.11	大麻 3 遺跡出土土偶 2 点	展示会	東京国立博物館
6.22	電話機(壁掛式) 1 点	教材用	文京台小学校
7. 3	写真「大麻 3 遺跡出土状況」5 点	出版物	東京国立博物館
H31. 1.31	自在棒 他計 21 点	教材用	野幌若葉小学校
2. 5	同 上	教材用	対雁小学校
2. 7	同 上	教材用	中央小学校
2.13	同 上	教材用	いずみ野小学校
2.22	同 上	教材用	江別第二小学校
3.20	写真「大麻 1 遺跡土器」1 点	出版物	山形県長井市教育委員会

利用状況

平成29年度

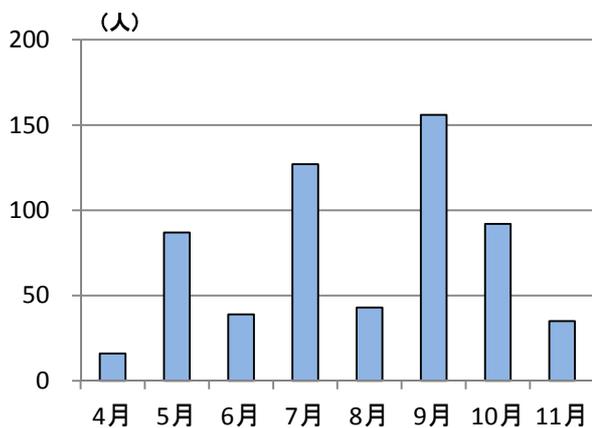
(1) 郷土資料館（本館）

区分		月	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個人	小中学生		1,959	180	44	14	381	403	88	546	23	28	212	29	11
	大人		5,010	280	317	384	357	1,327	641	364	185	418	221	229	287
	小計		6,969	460	361	398	738	1,730	729	910	208	446	433	258	298
団体	小中学生		451	28	0	18	13	24	153	0	0	0	67	148	0
	大人		278	1	0	40	104	24	32	38	20	0	13	6	0
	小計		729	29	0	58	117	48	185	38	20	0	80	154	0
合計人数			7,698	489	361	456	855	1,778	914	948	228	446	513	412	298
開館日数			300	26	24	26	26	26	25	26	24	23	24	24	26
1日平均			26	19	15	18	33	68	37	36	10	19	21	17	11



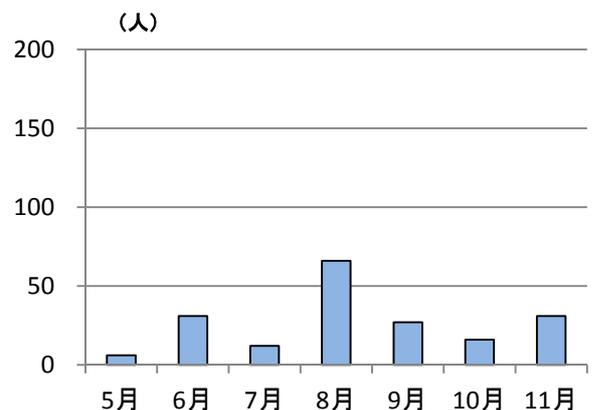
(2) 屯田資料館（分館）

区分		月	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
個人	小中学生		45	2	5	0	20	1	16	1	0
	大人		470	14	82	39	58	42	140	91	4
	小計		515	16	87	39	78	43	156	92	4
団体	小中学生		28	0	0	0	0	0	0	0	28
	大人		52	0	0	0	49	0	0	0	3
	小計		80	0	0	0	49	0	0	0	31
合計人数			595	16	87	39	127	43	156	92	35
開館日数			65	2	11	8	11	9	11	11	2
1日平均			9	8	8	5	12	5	14	8	18



(3) 野幌屯田兵屋

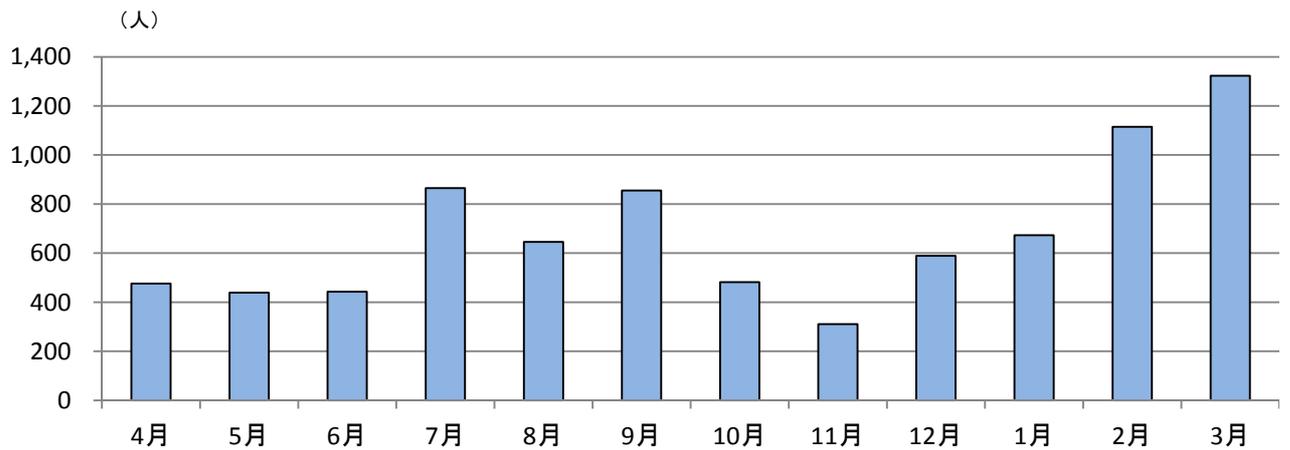
区分		月	総数	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
個人	小中学生		27	0	6	5	8	8	0	0
	大人		69	6	3	7	18	19	16	0
	小計		96	6	9	12	26	27	16	0
団体	小中学生		49	0	21	0	0	0	0	28
	大人		44	0	1	0	40	0	0	3
	小計		93	0	22	0	40	0	0	31
合計人数			189	6	31	12	66	27	16	31
開館日数			9	1	2	1	2	1	1	1
1日平均			21	6	16	12	33	27	16	31



平成 30 年度

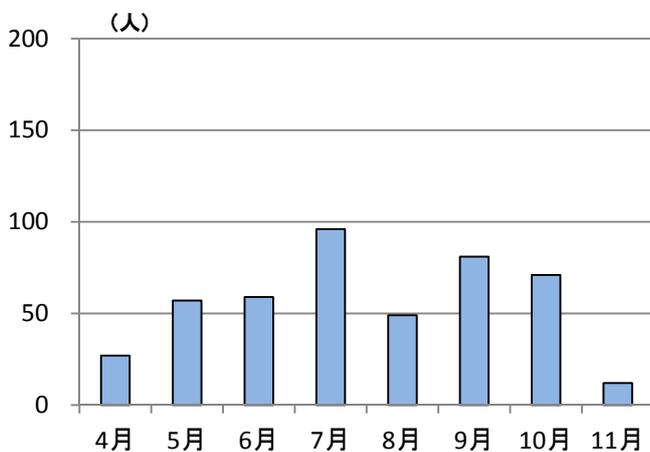
(1) 郷土資料館 (本館)

区分		月	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個人	小中学生		1,747	204	63	26	272	155	310	62	20	46	72	344	173
	大人		5,495	272	360	343	546	471	382	306	236	441	471	517	1,150
	小計		7,242	476	423	369	818	626	692	368	256	487	543	861	1,323
団体	小中学生		749	0	0	20	0	0	129	88	51	94	126	241	0
	大人		226	0	16	54	47	20	34	26	4	8	4	13	0
	小計		975	0	16	74	47	20	163	114	55	102	130	254	0
合計人数			8,217	476	439	443	865	646	855	482	311	589	673	1,115	1,323
開館日数			300	26	25	26	27	26	22	26	24	24	24	24	26
1日平均			27	18	18	17	32	25	39	19	13	25	28	46	51



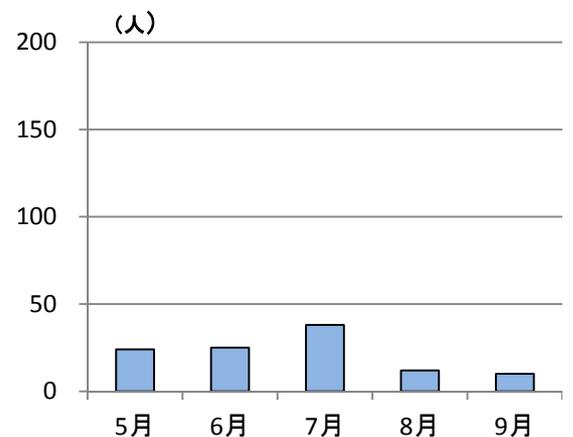
(2) 屯田資料館 (分館)

区分		月	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
個人	小中学生		46	2	3	3	17	3	15	2	1
	大人		377	25	54	56	79	46	66	40	11
	小計		423	27	57	59	96	49	81	42	12
団体	小中学生		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大人		29	0	0	0	0	0	29	0	0
	小計		29	0	0	0	0	0	29	0	0
合計人数			452	27	57	59	96	49	81	71	12
開館日数			60	2	10	9	10	8	10	10	1
1日平均			8	14	6	7	10	6	8	7	12



(3) 野幌屯田兵屋

区分		月	総数	5月	6月	7月	8月	9月
個人	小中学生		49	9	7	19	5	9
	大人		60	15	18	19	7	1
	小計		109	24	25	38	12	10
団体	小中学生		0	0	0	0	0	0
	大人		0	0	0	0	0	0
	小計		0	0	0	0	0	0
合計人数			109	24	25	38	12	10
開館日数			7	1	2	2	1	1
1日平均			16	24	13	19	12	10



利用団体名

平成 29 年度

(1) 本館：郷土資料館

(小中学校の利用は、P8 参照)

月	日	団体名	人数
6月	16日	千歳市花園町内会女性部	37
7月	1日	ボーイスカウト札幌 22 団	20
7月	2日	石狩市郷土研究会	29
7月	20日	江別聚楽学園	68
8月	4日	豊幌子育てネットワーク	28
8月	22日	クラブツーリズム(株)	20
9月	1日	天神こぶしクラブ	12
9月	23日	手稲郷土史研究会	20
9月	27日	札幌史跡を歩く会	3
10月	1日	恵庭市教育委員会	38
10月	11日	ディサービス夢美はな	19
10月	26日	のっぽろシティハウス女性部	10
11月	9日	石狩市連合遺族会	20
11月	14日	千歳泉沢小学校 PTA	6
1月	20日	土佐市小中学生交流事業	22
3月	24日	株樫の会 千歳クラブ	12

(2) 分館：屯田資料館

月	日	団体名	人数
8月	1日	江別市教職員セミナー	40
9月	1日	NHK 文化センター 新さっぽろ教室	18



平成 30 年度

(1) 本館：郷土資料館

(小中学校の利用は、P12 参照)

月	日	団体名	人数
5月	23日	江別市立病院 精神リハビリテーション	16
6月	12日	石狩市生活学校	35
7月	26日	札幌市豊畑町内会	17
7月	27日	石教研 人権平和部会	19
7月	30日	江別市教職員セミナー	47
8月	21日	クラブツーリズム(株)	20
9月	15日	江別少年少女発明クラブ	27
9月	30日	虹寿会 (石狩市高齢者クラブ)	17
9月	30日	江別市開催事業、学生コンペディション	25
10月	5日	消費コンサルタントクラブ 食グループ	9
10月	23日	千歳市第 10 民事協	20
10月	28日	市民活動センター	9
11月	1日	蒼樹大学	29
1月	22日	真駒内駐屯地 11 後方支援隊 新隊員教育隊	13
1月	22日	土佐市小中学生交流事業	16
2月	28日	あつた古文書を読む会	13

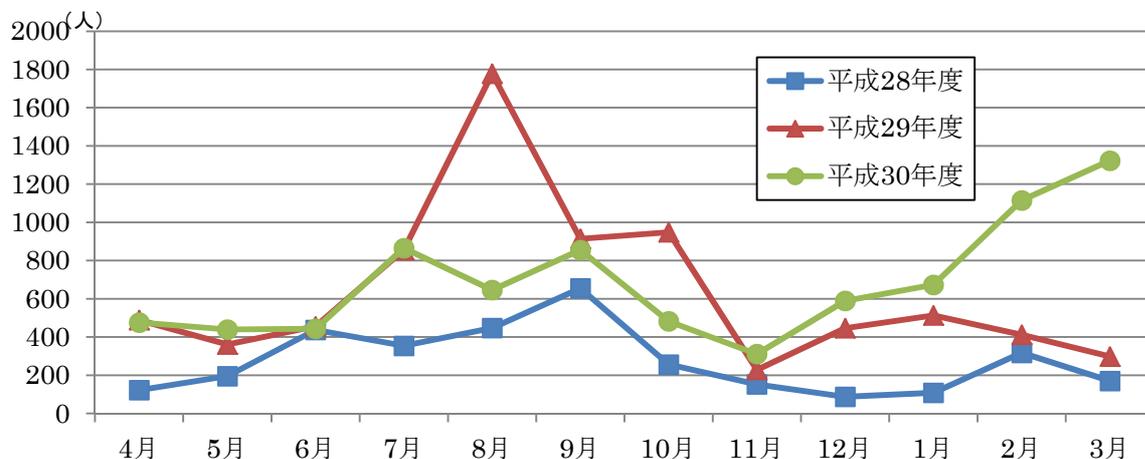
(2) 分館：屯田資料館

月	日	団体名	人数
10月	4日	蒼樹大学	29



郷土資料館（本館）年度別利用状況の推移

年度 \ 月	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成28年度	3,300	122	195	437	354	447	655	256	152	87	108	317	170
平成29年度	7,698	489	361	456	855	1,778	914	948	228	446	513	412	298
平成30年度	8,217	476	439	443	865	646	855	482	311	589	673	1,115	1,323



文化財保護委員会

平成29年度

第1回文化財保護委員会

開催日 平成30年2月21日

会場 教育庁舎 大会議室

議題 国登録有形文化財について(諮問)
平成29年度事業報告について

委員名簿

(平成28年8月1日～平成30年7月31日)

役職名	氏名	所属等
委員長	田村 邦雄	江別屯田兵村遺族会
副委員長	小林 孝二	北海道職員
委員	岡崎 晃三	旧岡田倉庫活用民間運営協議会
	小田嶋政子	大学名誉教授
	右代 啓視	北海道職員
	西田 秀子	郷土史研究者
	池田 典子	文化団体会員
	本吉トキ子	団体会員
	忠岡三七海	郷土史研究者
	今井 正樹	小学校長(～平成30年5月23日)
	神森 一志	中学校長(平成30年5月24日～)

平成30年度

第1回文化財保護委員会

開催日 平成30年9月4日

会場 教育庁舎 大会議室

議題 国登録文化財について(報告)

委員名簿

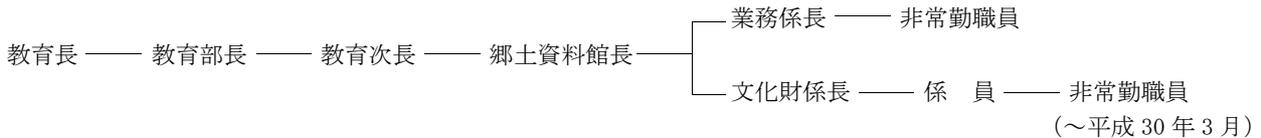
(平成30(2018)年8月1日～令和2(2020)年7月31日)

役職名	氏名	所属等
委員長	小林 孝二	日本建築学会
副委員長	田村 邦雄	江別屯田兵村遺族会
委員	岡崎 晃三	旧岡田倉庫活用民間運営協議会
	小田嶋政子	大学名誉教授
	右代 啓視	北海道職員
	西田 秀子	郷土史研究者
	池田 典子	文化団体会員
	本吉トキ子	団体会員
	忠岡三七海	郷土史研究者
	神森 一志	中学校長(～令和元年5月20日)
	浅田 眞	中学校長(令和元年5月21日～)

※2019年：4月30日まで平成31年、5月1日から令和元年

組織・職員一覧

組織



職員一覧 (平成31年3月31日現在)

郷土資料館長	榑田 智幸	文化財係長	稲垣 和幸※(～平成30年3月)
業務係長	佐藤 一志※(～平成30年3月)		佐藤 一志※(平成30年4月～)
	寺井 貫生 (平成30年4月～)	同 主任	眞坂 隆太※
非常勤職員	青山 波留樹	同 主事	遠藤 ゆきの※(平成30年4月～)
	高森 幸代	非常勤職員	園部 真幸※ (～平成30年3月)
	塚田 悦子		
	園部 真幸※ (平成30年4月～)		

※は学芸員

関連団体

●江別市郷土資料館友の会

目的 江別市及び周辺地域の歴史・自然・産業などについて研修し、会員相互の交流を図るとともに、郷土資料館が開催する事業に協力する。

発 足 平成3年8月25日

会 長 田村 邦雄

会 員 73名 (平成31年3月現在)

- 事 業
- ・会報「原始林と石狩川」発行
 - ・郷土資料館事業の協力
 - ・講演会・研修会の開催
 - ・参考資料・図書の作成領布

事務局 郷土資料館内

●歴史を伝える集い

目的 江別の郷土史を中心に、歴史をテーマとした学習会、見学会などの活動を通じて会員相互の交流を図る。また、各種講座への講師派遣など郷土資料館への事業にも協力し、広く市民に江別の歴史を伝承し普及させることを目指す。

発 足 平成10年5月15日

会 員 13名 (平成31年3月現在)

- 活 動
- ・江別の歴史について学習
 - ・歴史に関わる話題交流
 - ・郷土資料の解説や整理保存
 - ・会報「史伝」の発行

代 表 忠岡 三七海

事務局 青山 波留樹

高森 幸代

●江別土器の会

目的 市内で発見された萩ヶ岡式や江別式などの土器をモチーフに古代人と同じ製法で作品を制作し、発表する活動などを通じて、江別の地で栄えた古代文化の素晴らしさを広く市民に伝えることを目指す。併せて、文化財保護への啓発活動や、陶芸文化の振興にも協力する。

発 足 昭和61年4月

代 表 宮野 裕子

会 員 8名 (平成31年3月現在)

- 活 動
- ・縄文土器などをモデルとした作品の制作活動
 - ・郷土資料館の開催事業 (土器制作等) への協力



平成30年度友の会研修旅行 (小樽市総合博物館)

施設利用案内

江別市郷土資料館(本館)

■所在地

〒067-0002 江別市緑町西1丁目38番地
TEL 011-385-6466 FAX 011-385-4944

■開館時間

午前9時30分～午後5時
(ただし、入館は午後4時30分まで)

■休館日

月曜日(祝日のときは翌日)、祝日の翌日、
年末年始(12月29日～1月3日)

■入館料

大人 200円
小中学生 100円
共通券：大人 240円
小中学生 120円
身体障がい者(手帳の交付を受けている者)は無料
団体割引は20名以上
(大人 160円・小中学生 80円)
(共通券：大人 200円・小中学生 100円)

■交通

JR江別駅より徒歩15分
JRバス 江別3丁目下車 徒歩5分
中央バス 青年センター前下車 徒歩2分



江別市郷土資料館分館

江別市屯田資料館(野幌屯田兵第二中隊本部)

■所在地

〒069-0817 江別市野幌代々木町38番地の11
TEL 011-385-4766

■開館時間

午前9時30分～午後5時
(ただし、入館は午後4時30分まで)

■開館日

4月29日～11月3日の期間の土曜日・日曜日及び祝日
開館日以外の見学は要相談。ただし、冬季間は見学不可。

■入館料

大人 100円
小中学生 50円
共通券：大人 240円
小中学生 120円
身体障がい者(手帳の交付を受けている者)は無料
団体割引は20名以上
(大人 80円・小中学生 40円)
(共通券：大人 200円・小中学生 100円)

野幌屯田兵屋

■所在地

〒069-0802 江別市野幌寿町19番地 湯川公園内

■開館時間

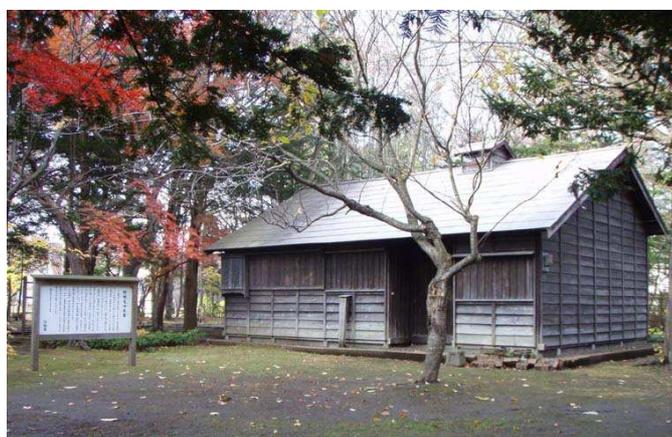
午前9時30分～午後4時

■開館日

5月～9月の期間、各月の第4土曜日
開館日以外の見学は要相談。ただし、冬季間は見学不可。

■入館料

無料



野幌屯田兵屋

江別市郷土資料館年報 Vol. 14

— 平成 29・30 年度 —

令和 2 年 2 月

編集・発行 江別市郷土資料館

〒067 - 0002 江別市緑町西 1 丁目 38

TEL (011) 385 - 6466

FAX (011) 385 - 4944
